

～認知症の経過と利用 できる支援について～

認知症の経過		気づき～疑い	見守りがあれば 日常生活は自立(軽度)	日常生活に 手助け・介護が必要(中等度)	常に介護が必要 (高度)
本人の様子		☐物忘れ ☐同じことをくりかえし聞く ☐片付けが苦手になる ☐探し物が多くなる ☐火の消し忘れや水の出っぱなし などが増える	☐小銭で支払いができない ☐たびたび道に迷う ☐生活リズムが乱れる ☐外出がおっくうになる ☐家電の操作が難しくなる ☐服薬の管理が難しくなる	☐トイレの場所がわからない ☐道に迷って帰ってこられない ☐日にちや季節がわからない ☐服の着方がわからない	☐自分で食事ができない ☐言葉でのコミュニケーションが難 しい ☐身体の動かし方がわからなくなる
心がけること		○今できることを大切にしましょう。 ○早めにかかりつけ医に相談したり、地域包括支援センター等の窓口を利用したりしましょう。		○自分たちで抱え込まず、かかりつけ医や地域包括支援センター、ケアマネジャーなどに相談しましょう。 ○身近な人（親戚・近所の人など）に状況を伝え、理解者や協力者を作りましょう。	
相談・ 家族支援	認知症や介護の相談がしたい	○地域包括支援センター ○居宅介護支援事業所(ケアマネジャー) ○認知症初期集中支援チーム(P.11)			
	仲間と交流したい	○認知症家族介護者交流会(ひまわりの会:P.7) ○認知症カフェ(P.10)			
生活支援 ・ 見守り	地域で見守りを 受けたい	○高齢者実態把握調査 ○民生委員 ○認知症サポーター			
		○配食サービス・緊急通報システム(P.6) ○認知症高齢者等あんしん補償事業・みよし安心ネット(P.12) ○シルバー人材センター(ワンコインサービス) ○社会福祉協議会(みまもっ手、ふれ愛電話)			
	権利を守りたい	○日常生活自立支援事業(P.6)			
		○成年後見制度(成年後見支援センター:裏表紙)			
住まい	安心できる環境で 暮らしたい	○自宅			
		○高齢者向け住宅(シルバーハウジング、ケアハウス)			
		○サービス付き高齢者向け住宅 ○有料老人ホーム			
		○認知症高齢者グループホーム ○介護老人保健施設 ○特別養護老人ホーム			
社会参加	人と交流したい 元気に過ごしたい	○生きがい・趣味の活動(グラウンドゴルフ、カラオケ、手芸)			
		○通いの場(サロン、いきいきクラブ)			
		○健康づくり ○介護予防教室 ○回想法教室(P.7)			
医 療	診断・治療を受けたい	○かかりつけ医・認知症専門医・認知症疾患医療センター(P.18、19)			
		○かかりつけ医・かかりつけ歯科医(P.18、20)			
	自宅で医療を受けたい	○訪問歯科診療(P.20)・訪問薬剤師(P.21)・訪問看護			
		○訪問・通所リハビリ			
介 護	介護保険サービスを受けたい	○総合支援事業(地域包括支援センター)・居宅介護支援(ケアマネジャー)			
		○ホームヘルプ ○デイサービス ○ショートステイ ○住宅改修 ○福祉用具貸与 など			